

地域の皆さんと共に移住・交流施策の推進やまちの魅力の掘り起こし、情報発信等に取り組む「地域おこし協力隊」の活動状況を紹介します。

▷私たちが地域おこし協力隊員です。



山下 貴 隊員



高瀬 祥彰 隊員

▷活動報告

【五所川原立佞武多祭りに参加しました】



2018年立佞武多祭り期間(8月4日～8日)の五所川原はめっぼう涼しく、最高気温が20℃前後までしか上がりませんでした。例年はここまで涼しくならないんですが…それでも五所川原の夜は熱いです。

4日は弘前大学の学生4人が地域おこし協力隊と一緒に参加してくれました。学生の中には県外出身の方もおり、太鼓も立佞武多も引張って「ヤッテマレ!」と叫ぶ姿は、まさに地元民のようでした。終盤は大雨でずぶ濡れになりつつも学生たちは「雨気持ちいい～」と言い、笑って締めくくってくれました。

五所川原の街並みを見下ろしながら闊歩(かっぱ)する様子は、まさに異世界に来てしまった感覚になります。お囃子も、軽快な笛の音色と腹の底に響く太鼓の音がまじりあい、一層「凄み」を増しています。

Facebook、Youtubeでは立佞武多制作や祭りの様子を写真や動画で公開していますので、ぜひご覧ください。

【青森県合同移住フェアに参加しました】



8月25日(土)に東京都で開催された「青森県合同移住フェア」に五所川原市が参加しました。当日は、三村知事によるプレゼンテーションや、先輩移住者のリアルな体験談が聞けるなど、かなり濃い内容。

各市町村ブースでの移住相談はもちろんですが、圏域(西北地域や中南地域など、市町村より大きい地域)のブースもあるので、移住先をどのくらい絞っているかに合わせて相談ができるイベントでした。また、仕事の相談は看護やIT、農業、漁業、起業などバラエティも豊富です。それだけでなく、住まいの相談や協力隊の相談も受け付けていました。

移住相談会には何度か出展側で参加しましたが、これだけの手厚い体制で相談できるというのは、なかなか無いのではと思います。

三村知事の熱いプレゼンに後押しされるように、仕事相談ブースには参加者の列が。市町村のブースでも真剣な相談は続き、皆さんの本気度が伝わってきました。

こちらのイベントの様子もFacebookでたくさん写真を公開していますので、ぜひご覧ください。

▷ごしょぐらしFacebook・五所川原市地域おこし協力隊SNS

地域おこし協力隊の活動やイベント情報を「ごしょぐらしFacebook」や五所川原市地域おこし協力隊の「Twitter」「Instagram」「YouTube」で見ることができます。隊員目線で五所川原の楽しい情報を発信していきますので、ぜひご覧ください。

▷地域のイベントや面白い取り組み情報募集中

地域のお祭りやイベント、面白い取り組みの情報を募集しています。自薦他薦、規模の大小は問いません。隊員が伺って、取材や情報発信を行いますので、お気軽にご連絡ください。

			
ごしょぐらし Facebook QRコード	Twitter QRコード	Instagram QRコード	YouTube QRコード

今後も活動へのご理解とご協力を  
よろしく願います。